

弥栄病院改革プラン

「公立病院として今後果たすべき役割」

1. 今後の病院事業の方向性について

(1) 丹後地域における基盤的緊急医療の提供

- ①産科医療の推進：京丹後市内における唯一の産科分娩センターとして年間 400 例以上の実施
- ②透析医療の推進：京丹後市の中核的透析医療機関として、年間 10,000 例以上の人工透析の実施

(2) 腹部外科を中心とする救急医療体制の確立

(3) 丹後地域における地域包括医療体制の構築

- ①認知症安心安全プロジェクトの推進：弥栄病院「物忘れ外来」と地域かかりつけ医、介護施設及び在宅医療の一体化のための診療体系の構築
- ②高度リハビリテーション医療の提供：丹後地域における高度リハビリテーションセンターの確立

2. 弥栄病院が重点的に行う医療

(1) 産科・産婦人科医療の推進

(2) 人工透析医療の推進

(3) 腹部外科を含む救急医療の提供

(4) 地域包括医療の提供：弥栄病院－行政・福祉施設－地域包括支援センター－在宅医療を一体化する診療体系の確立

(5) 終末期医療のための緩和医療の提供